

2019年度
(令和元年度)

事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

学校法人金沢学院大学

1. 法人の概要

(1) 建学の精神 「愛と理性」

(2) 教育理念 「創造」

- 一、故郷を愛し地域に貢献する。
- 一、良識を培い、礼節を重んずる。
- 一、社会の要請に応え、構想する力、実践する力を育む。

(3) 学校法人の沿革

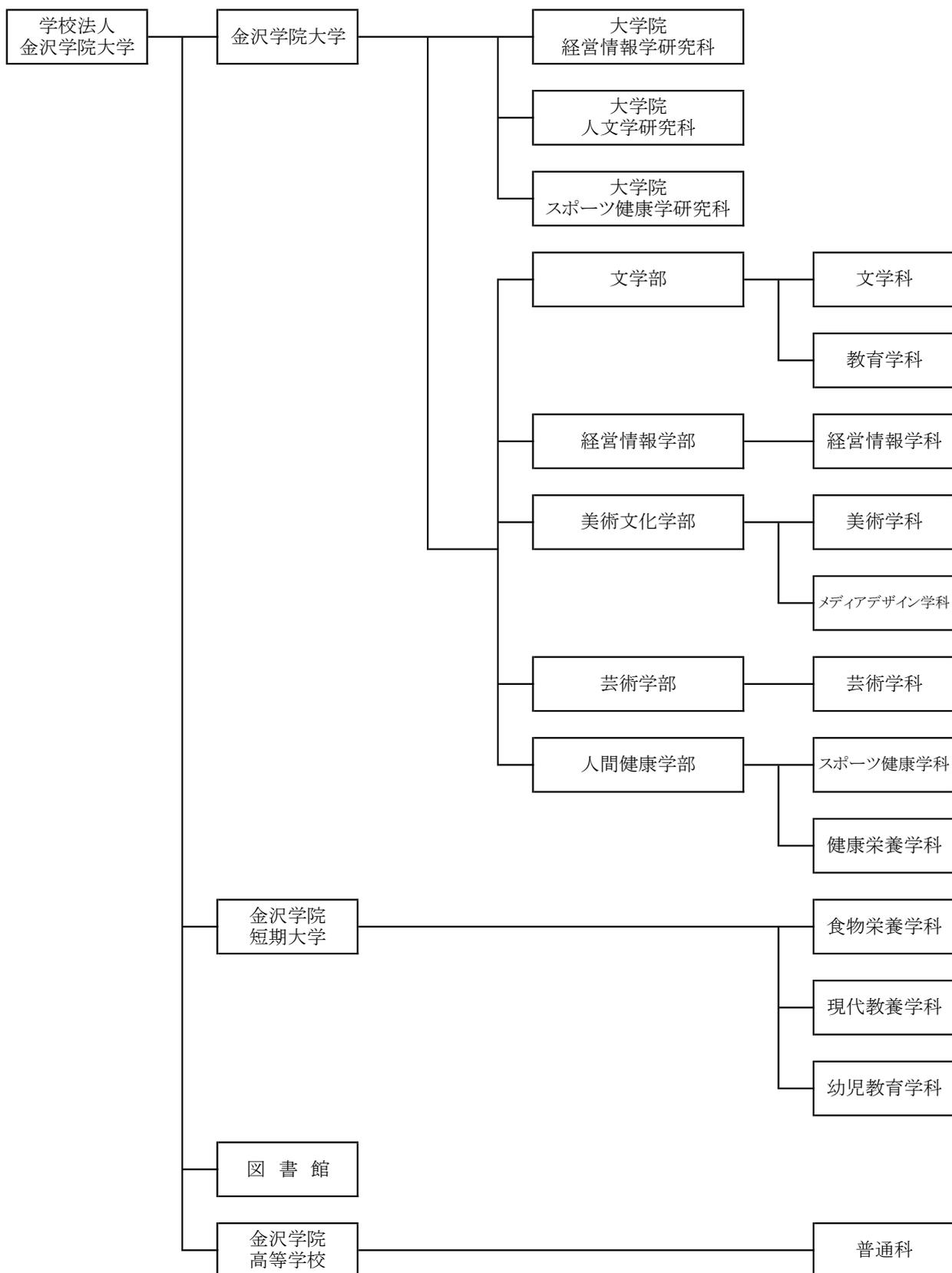
昭和 21 年	5 月	私立金沢女子専門学園設立認可 赤井米吉、学園長に就任
昭和 21 年	7 月	財団法人金沢女子専門学園設立認可 直山与二、理事長に就任
昭和 22 年	4 月	上田忠雄、学園長に就任
昭和 23 年	2 月	財団法人金沢女子専門学園に家政専修科設置
昭和 24 年	3 月	同窓会「かがり火会」(現短期大学同窓会)発足
昭和 24 年	4 月	嵯峨保二、理事長に就任
昭和 25 年	3 月	金沢女子短期大学設置認可 文科・家政科
昭和 26 年	3 月	学校法人金沢女子短期大学に設置認可変更
昭和 27 年	3 月	金沢女子短期大学高等学校併設認可
昭和 30 年	4 月	高等学校同窓会「星美会」発足
昭和 34 年	11 月	直山与二、理事長に就任
昭和 41 年	10 月	学園創立20周年記念式典挙行
昭和 45 年	4 月	短期大学文科・家政科を文学科・家政学科と改める
昭和 48 年	9 月	学園創立30周年記念式典挙行
昭和 48 年	12 月	宮下與吉、理事長に就任
昭和 50 年	1 月	短期大学情報処理学科設置認可
昭和 51 年	4 月	短期大学情報処理学科入学定員変更認可
昭和 54 年	4 月	短期大学専攻科設置認可
昭和 56 年	8 月	嵯峨逸平、理事長に就任
昭和 58 年	4 月	短期大学情報処理学科入学定員変更認可
昭和 60 年	5 月	林勝次、理事長に就任
昭和 61 年	4 月	短期大学情報処理学科の期間を付した入学定員50名増(計200名)に変更
昭和 61 年	12 月	学校法人金沢女子大学および金沢女子大学設置認可
昭和 62 年	4 月	寄附行為変更認可により金沢女子短期大学高等学校を金沢女子大学附属高等学校に校名変更
昭和 62 年	5 月	学園創立40周年記念式典挙行
昭和 63 年	10 月	短期大学家政学科を生活文化学科(名称変更)認可
平成 2 年	12 月	大学文学部日本文学科・英米文学科の期間を付した入学定員(平成3年4月1日から平成12年3月31日)各学科30名増に変更認可 短期大学情報処理学科の期間を付した入学定員(平成3年4月1日から平成12年3月31日)100名増に変更認可
平成 3 年	3 月	大学同窓会「翠会」発足
平成 3 年	6 月	岡田尚壮、理事長に就任

			林勝次、学園長に就任
平成	5年	4月	金沢女子大学附属高等学校を男女共学とし、金沢女子大学附属金沢東高等学校と校名変更
平成	6年	12月	金沢女子大学経営情報学部設置認可、法人名称及び大学・高校名称を平成7年4月1日よりの寄附行為変更認可
平成	7年	4月	法人名称を金沢女子大学から金沢学院大学に改称 大学名称を金沢女子大から金沢学院大学に改称 高校名称を金沢女子大学附属金沢東高校から金沢学院大学附属金沢東高等学校に改称 金沢学院大学経営情報学部(経営情報学科、産業情報学科)開設、但し経営情報学部経営情報学科及び産業情報学科の平成7年度までの期間を付した入学定員は、それぞれ25名、平成11年度までの期間を付した入学定員はそれぞれ50名 金沢女子短期大学の収容定員変更 入学定員200名→150名、生活文化学科200名→150名、情報処理学科学生募集停止
平成	7年	12月	金沢学院大学文学部(日本文学科・英米文学科)3年次編入学定員各10名の設置認可 金沢学院大学経営情報学部期間付き定員の一部(経営情報学科・産業情報学科各25名)が平成11年度まで延長認可
平成	8年	3月	金沢女子短期大学情報処理学科の廃止認可
平成	8年	5月	学園創立50周年記念式典挙行、サッチャー女史特別講演開催
平成	9年	12月	金沢女子短期大学言語コミュニケーション学科設置認可、短期大学名称変更寄附行為変更認可
平成	10年	4月	短期大学名称を金沢女子短期大学から金沢学院短期大学に改称、短期大学文学科学生募集停止
平成	10年	12月	金沢学院大学大学院経営情報学研究科設置認可
平成	11年	12月	金沢学院大学美術文化学部(美術工芸学科、情報デザイン学科、文化財学科)設置認可
平成	12年	4月	金沢学院大学文学部英米文学科を国際文化学科に名称変更
平成	12年	5月	金沢学院大学経営情報学部ネットワークビジネス学科設置認可
平成	13年	1月	飛田秀一、理事長に就任
平成	13年	5月	金沢学院短期大学文学科廃止認可
平成	14年	4月	金沢学院大学(文学部及び経営情報学部)入学定員変更、金沢学院短期大学入学定員変更
平成	16年	4月	金沢学院大学経営情報学部経営情報学科入学定員変更、産業情報学科学生募集停止、大学美術文化専攻科開設 宮本匡章、学園長に就任
平成	17年	1月	大学院経営情報学研究科課程変更認可(博士後期課程)
平成	17年	4月	法人名称を「学校法人金沢学院」、高等学校を「金沢学院東高等学校」に改称 短期大学生活デザイン学科及び食物栄養学科開設
平成	18年	4月	大学経営情報学部 経営・会計学科、情報ビジネス学科及びスポーツビジネス学科開設 短期大学専攻科食物栄養専攻開設 大学経営情報学部 経営情報学科・ネットワークビジネス学科学生募集停止
平成	18年	5月	学園創立60周年記念式典挙行、毛利衛氏特別講演開催
平成	19年	12月	大学院人文学研究科人文学専攻修士課程設置認可
平成	20年	3月	大学、(財)日本高等教育評価機構による認証(第三者)評価において「認定」の評価を受ける
平成	21年	4月	大学経営情報学部経営・会計学科を経営ビジネス学科に名称変更、同学科及びスポーツビジネス学科の入学定員変更 短期大学ライフデザイン総合学科を開設
平成	22年	3月	短期大学、(財)短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受ける
平成	22年	4月	大学美術文化学部情報デザイン学科をメディアデザイン学科に名称変更 大学美術文化専攻科メディアデザイン専攻を開設
平成	22年	10月	大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科設置認可

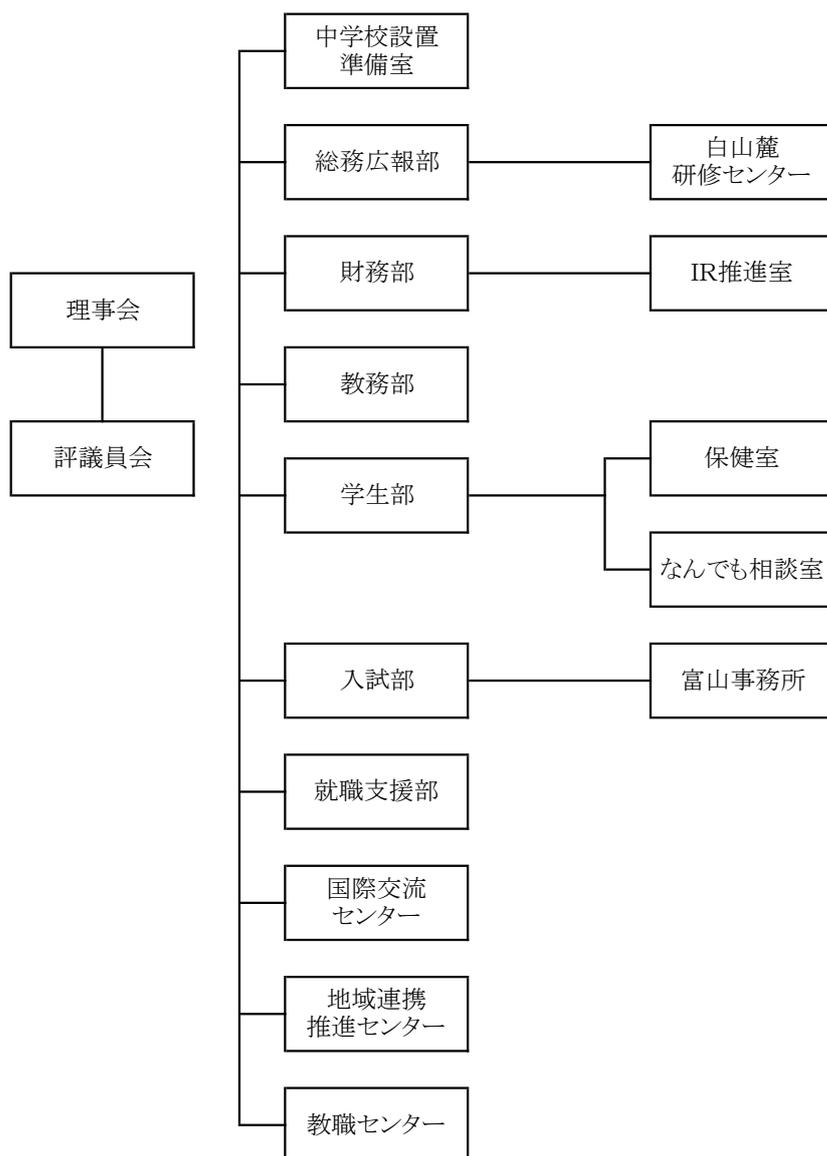
平成 23 年	4 月	大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科を開設し、経営情報学部スポーツビジネス学科の学生募集停止 文学部歴史文化学科を開設し、美術文化学部文化財学科の学生募集を停止 大学美術文化学部美術工芸学科の学科名称を芸術文化学科に変更
平成 24 年	2 月	(独)大学評価・学位授与機構による短期大学専攻科食物栄養専攻の教育実施状況審査の結果、「適」の認定を得る
平成 24 年	6 月	高等学校創立60周年記念式典挙行
平成 25 年	4 月	法人名称を「学校法人金沢学院大学」に改称 大学美術文化学部芸術文化学科の学科名称を美術学科に変更 大学経営情報学部情報ビジネス学科を経営システム学科に名称変更 大学文学部 日本文学科、国際文化学科、歴史文化学科の入学定員を変更 槻木裕、学園長に就任
平成 26 年	10 月	大学院スポーツ健康学研究科スポーツ健康学専攻修士課程設置認可
平成 27 年	4 月	大学文学部文学科を開設 大学文学部日本文学科、国際文化学科及び歴史文化学科学生募集停止
平成 28 年	4 月	大学スポーツ健康学部を人間健康学部に変更 大学人間健康学部健康栄養学科を開設 大学経営情報学部経営情報学科を開設 大学経営情報学部経営ビジネス学科及び経営システム学科の学生募集を停止 大学芸術学部芸術学科を開設 大学美術文化学部美術学科及びメディアデザイン学科の学生募集を停止 短期大学現代教養学科を開設 短期大学ライフデザイン総合学科の学生募集を停止 飛田秀一、学園長に就任 高澤基、理事長に就任
平成 28 年	7 月	学園創立70周年記念式典挙行、林真理子氏特別講演開催
	9 月	短期大学食物栄養学専攻科の学生募集停止
平成 29 年	1 月	秋山稔、理事長に就任
	3 月	短期大学、(財)短期大学基準協会による認証(第三者)評価において「適格」の認定を受け
	8 月	大学文学部教育学科設置認可 短期大学幼児教育学科設置認可
平成 30 年	4 月	大学文学部教育学科開設 短期大学幼児教育学科開設

(4) 組織図

①設置する学校・学部・学科等



②事務組織(令和元年5月1日現在)



(5) 学校・学部等の学生・生徒数(令和元年5月1日現在)

◇金沢学院大学・大学院・専攻科

(人)

大学院	専攻	入学定員	1年生	2年生	3年生	計
経営情報学研究科	経営情報学(博士課程)	4	2	1	3	6
	経営情報学(修士課程)	10	5	8	-	13
人文学研究科	人文学(修士課程)	5	0	7	-	7
スポーツ健康学研究科	スポーツ健康学(修士課程)	5	2	4	-	6
大学院合計		24	9	20	3	32

学部	学科	入学定員	1年生	2年生	3年生	4年生	計
文学部	日本文学科 ※2	-	-	-	-	1	1
	国際文化学科 ※2	-	-	-	-	0	0
	歴史文化学科 ※2	-	-	-	-	1	1
	文学科	150	189	169	160	141	659
	教育学科 ※1	100	89	49	-	-	138
	学部計	250	278	218	160	143	799
経営情報学部	経営ビジネス学科 ※2	-	-	-	-	7	7
	経営システム学科 ※2	-	-	-	-	6	6
	経営情報学科	180	216	188	185	156	745
	学部計	180	216	188	185	169	758
美術文化学部	美術学科 ※2	-	-	-	-	0	0
	メディアデザイン学科 ※2	-	-	-	-	3	3
	学部計	0	0	0	0	3	3
芸術学部	芸術学科	70	79	72	56	52	259
	学部計	70	79	72	56	52	259
人間健康学部	スポーツ健康学科	120	153	135	113	114	515
	健康栄養学科	80	77	76	69	77	299
	学部計	200	230	211	182	191	814
大学合計		700	803	689	527	506	2,633
美術文化専攻科		14	0	-	-	-	0

※1 平成30年度より文学部に教育学科を開設

※2 学生募集を停止

◇金沢学院短期大学

(人)

学科	入学定員	1年生	2年生	計
現代教養学科	50	45	35	80
食物栄養学科	60	42	47	89
幼児教育学科	50	33	29	62
短大合計	160	120	111	231

◇金沢学院高等学校

(人)

学科	募集定員	1年生	2年生	3年生	計
普通科	420	383	327	255	965

(6) 役員数(令和元年5月1日現在)

◇役員

	定員	1号(大学長)	2号(評議員)	3号(学識経験者)
理事	10名	1名	3名	6名

監事	2名
----	----

◇評議員

	定員	1号(教職員)	2号(卒業生)	3号(学識経験者)
評議員	21名	8名	3名	10名

(7) 教職員数(令和元年5月1日現在)

◇教員数

【金沢学院大学大学院】(再掲含む)

大学院	教授	准教授	講師	助教	助手	計
経営情報学研究科	12名	2名	0名	-	-	14名
人文学研究科	6名	4名	3名	-	-	13名
スポーツ健康学研究科	8名	2名	2名	-	-	12名
計	26名	8名	5名	0名	0名	39名

【金沢学院大学】

学部等	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長	1名	-	-	-	-	1名
副学長	2名	-	-	-	-	2名
文学部	15名	12名	13名	3名	-	43名
経営情報学部	11名	4名	1名	-	-	16名
芸術学部(美術文化学部)	7名	7名	2名	-	-	16名
人間健康学部	15名	4名	3名	5名	6名	33名
基礎教育機構	2名	2名	2名	1名	-	7名
計	53名	29名	21名	9名	6名	118名

【金沢学院短期大学】

学科	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長(兼務)	(1名)	-	-	-	-	(1名)
副学長	1名	-	-	-	-	1名
現代教養学科	3名	2名	1名	-	-	6名
食物栄養学科	2名	2名	3名	2名	3名	12名
幼児教育学科	4名	2名	1名	3名	-	10名
計	10名	6名	5名	5名	3名	29名

【金沢学院高等学校】

種別	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	常勤講師	計
普通科	1名	1名	2名	37名	2名	11名	54名
計	1名	1名	2名	37名	2名	11名	54名

◇事務職員数

所属	人数
総務広報部	19名
財務部	11名
財務部（高校事務）	8名
教務部	14名
学生部	13名
入試広報部	13名
就職支援部	6名
国際交流センター	1名
地域連携推進センター	1名
教職センター	2名
中学校設置準備室	1名
計	89名

◇非常勤教員数

大学院	大学	短期大学	高等学校	計
7名	43名	11名	13名	74名

(8)その他

◇連携協定団体

1 地方自治体

- ① 金沢市(平成26年3月締結)
- ② 小松市(平成26年3月締結)
- ③ 白山市(平成27年3月締結)
- ④ 加賀市(平成27年3月締結)
- ⑤ 七尾市(平成28年3月締結)
- ⑥ 野々市市(平成29年3月締結)
- ⑦ 能美市(平成30年8月締結)
- ⑧ 珠洲市(平成31年3月締結)
- ⑨ 内灘町(令和1年10月締結)
- ⑩ 輪島市(令和1年12月締結)

2 企業・公共団体

- ① 株式会社北國銀行(平成23年6月締結)
- ② 株式会社北陸銀行(平成23年7月締結)
- ③ 北陸財務局(平成26年6月締結)
- ④ 小松精練株式会社(平成27年3月締結)
- ⑤ 独立行政法人国際協力機構(JICA)北陸センター(平成30年10月締結)

3 教育機関(国内)

- ① 石川県立大学(平成29年3月締結)
- ② 上越教育大学(平成29年12月締結)

教育機関(海外)

- ① リンシェーピン大学(スウェーデン)
- ② シアトル大学(アメリカ)
- ③ 大連理工大学(中国)
- ④ カモーン州立短期大学(カナダ)
- ⑤ エクスター大学(イギリス)
- ⑥ カピオラニ・コミュニティカレッジ(アメリカ)

4 その他団体

- ① (財)オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(平成26年6月締結)
- ② 北陸税理士会(平成27年10月)
- ③ 金沢市・犀川校下町会連合会(平成29年12月締結)

2. 事業の概要

I. 教育施策

(1) 附属中学校の設置認可申請準備について

2022年4月に附属中学校を開設するため、2020年12月に石川県に対し設置認可申請書を提出する予定として、石川県総務課、石川県教育委員会との打ち合わせを行っています。2019年度から開設準備委員会に教員選考部会、施設検討部会、生徒募集部会、部活動検討部会教育課程編成部会、申請書作成部会を設け、附属中学校の詳細を検討しています。

この附属中学校は入学定員70人とし、1クラス35人で2クラス編成を予定しております。高校・大学まで進学する中高大一貫教育を実施できるよう計画しています。また、校舎及び体育施設については、既存の金沢学院高校の校舎を併用することで改修計画を立てています。

(2) 経営情報学部の改革について

経営情報学部経営情報学科は2020年4月に学部改組により、経済学部経済学科(入学定員80人)、同経営学科(入学定員60人)と経済情報学部経済情報学科(入学定員70人)の2学部3学科に分割して届出設置いたしました。この改組により経済学の分野と経済学を基にした情報分野の2つに分離することとし、学問内容の違いを明確にすることとしております。

この改組により経営情報学部の入学定員180人を、経済学部140人と経済情報学部70人の合計210人に30人増員することとし、増加分は文学部教育学科の入学定員100人を70人へと30人減員して振り替えております。2020年度入試では経営情報学部の時よりも志願者及び入学者ともに増加しており、改革の効果が顕れているものと考えます。

(3) 体育学と栄養学関係の大学院開設準備について

2022年4月にスポーツ健康学科及び健康栄養学科の各学科が持つ体育領域、栄養領域の二つを柱とした人間健康学研究科を新設することとし、準備を進めています。この人間健康学研究科においては高度な「栄養と身体活動」を身につけた専門的職業人や、人間健康学を追究する研究者を養成することとし、修士課程と博士課程を同時に申請・設置することとしており、文部科学省との相談を進めています。

文部科学省への申請は2021年3月を予定しており、同年8月末には認可を得たいと考えます。

(4) 寮教育の充実

遠方からの女子学生が入学から2年間入寮する第三・第四清鐘寮を、規律ある教育の場、学びの場にするを目的として寮教育プロジェクトを立ち上げ、本学独自の寮教育プログラムをまとめました。

2019年度は、第三清鐘寮に2年生、第四清鐘寮に1年生がそれぞれ入寮していましたが、2020年度からは、第三、第四清鐘寮ともに1年生、2年生の混合といたしました。混合とすることで、寮での上下関係を明確にし、多様な人間関係を経験させ、社会人としての基本を身につけることを目標に寮教育に取り組んできました。今後も学年間で交流することにより、より良い人間関係の構築、社会人マナーを身につけることを目指します。

II. 経営施策

(5) 学生確保策について

2019年度推薦入試までは、高校に推薦枠を付与する指定校推薦と、全高校生を対象とする一般推薦の2つを実施していました。2020年度推薦入試から専門教育を主とする学科・コースや総合学科に在籍する高校生を対象とする「専門・総合学科推薦入試」を導入しました。初年度は石川、富山県内から、経済、経営学科各2人、健康栄養、スポーツ健康、芸術の各学科1人の計7人の志願があり、全員合格となりました。高校在籍中に一定の資格・検定を合格、取得した、やる気のある生徒を早期に確保できる制度であり、2021年度入試でも継続していきたいと考えます。

(6) 高大教育一体化の推進

金沢学院大学・短期大学への進学者を増やすために、附属高校である金沢学院高校との高大連携を押し進めており、生徒の間に金沢学院大学・短期大学へと進学する気持ちを醸成するように図っております。また、高校1,2年生を対象として金沢学院大学・短期大学での魅力ある授業見学やモチベーションを高める模擬授業を受講する機会を増やして、早期に学科選択を意識させることに取り組んでいます。

今後は、これまでの高大教育一体化の推進に加え、令和4年4月開設の附属中学校開設に向けて、中・高・大・短の10年・8年教育を実現するために、新たに、中・高・大・短の担当教職員により本学の教育指針に基づいたカリキュラムや授業案を作成します。

(7) 島清恋愛文学賞の本学主催

島清恋愛文学賞は、平成26年度の第21回より本学が運営を担当し、民間任意団体である日本恋愛文学振興会が主催する形をとってきました。しかしながら、日本恋愛文学振興会は実際の業務を本学教員が担ってきており、2019年度から本学主催に切り替え、本学と島清恋愛文学賞の関係をより明確にアいたしました。2019年度の表彰式などは延期としておりますが、2020年度中には実施することとし、学園全体の大型イベントとして学生募集につなげるPRを行うとともに、企業からの寄付・会費の収入増に結び付けていきます。

Ⅲ.設備投資

(8) 大学総合グラウンドの改修について

金沢市菅池町に所有する大学総合グラウンドの改修について、2018年度に実施した野球場グラウンドの人工芝化を含めた地盤改修工事、サッカー場の人工芝生化、照明設備工事、外周法面の整備については、総額で3億1千万円となっております。2019年度は、クラブハウスの改修に2千万円、管理棟と野球場の観戦ゾーンの整備に3千万円を見込んでおります。

(9) 高校総合グラウンド(辰巳町)の整備促進について

金沢市辰巳町で建設していた高校総合グラウンドは、今年3月に竣工しました。サッカー場とラグビー場が各1面、ランニングロードも併設しており、高等学校の体育授業や部活動に十分活用していきたいと考えております。

2020年度にはトレーニングルームや更衣室、トイレなどを備えた管理棟を建設する計画としております。また、高校総合グラウンドの隣接地に、附属中学生用の寮を建設することとし、附属中学が開設する2022年4月に使用できるよう計画を立てていきます。

Ⅳ.高校施策

(10) 高校施策

令和2年度の入学者数は366人となり、昨年度の382人と比較して16人減となりました。当初の目標である400人の確保を目指すこととし、引き続きこれまでのさまざまな取り組みを再検証し、目標を達成できるよう努力いたします。

今般整備した高校総合グラウンドを十分して競技成績のさらなる向上と真に応援したくなる生徒の育成を育成したいと考えます。高校の部活動が人格形成にとって高い評価を得られるよう各顧問を中心に粘り強く指導にあたり、生徒募集の強化を図りたいと考えます。

※この他の事業実施状況については別紙資料に掲載

3. 事業実施内容

平成31年	4月	1日	第三・第四清鐘寮の入寮者説明会を実施		
		2日	大学院入学式を挙行（入学生 9人） 大学及び専攻科入学式を挙行（入学生 803人） 短期大学入学式を挙行（入学生 120人） 大学編入学式を挙行（編入学生 14人） 高校が入学前合宿を実施（～4日）		
		4日	大学フレッシュマンセミナーを実施（～24日）		
		5日	短大フレッシュマンセミナーを実施（～10日）		
		6日	高校入学式を挙行（入学生 382人）		
		8日	第1回FD・SD研修会「本学のアセスメントポリシー」を開催		
		20日	大学・短大が学内合同企業説明会を開催		
		21日	第2回大学・短大オープンキャンパスを開催		
		令和元年	5月	7日	高校が就職説明会を実施
				9日	大学・短大のKGC講座（公務員コース）がスタート（全67回）
10日	大学・短大のKGC講座（民間コース）がスタート（全26回） 教職センターが教育実習指導講話（講師：石川県教育長 田中新太郎氏）を開催				
11日	こどもセンターが第1回「こどもかれっじ」（楽器あそび）を開催 高校が保護者対象研修会を開催（3年生保護者）				
15日	こどもセンターが「あかちゃんかれっじ①」を開催				
18日	第3回大学・短大オープンキャンパスを開催				
22日	こどもセンターが「あかちゃんかれっじ②」を開催				
23日	高校が避難訓練を実施				
24日	第2回FD・SD研修会「moodle等ICT活用について」を開催				
25日	こどもセンターが第2回「こどもかれっじ」（体を動かそう）を開催				
28日	理事会・評議員会を開催				
29日	こどもセンターが「あかちゃんかれっじ③」を開催				

- 6月 2日 野々市市連携協定により「さわやかスポーツフェスティバル2019」の一環としてバドミントン教室を開催
- 8日 大学・短大が保護者懇談会を実施（大学4年生、短大2年生対象）
- 10日 大学図書館が「ビブリオバトル」を開催
- 12日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ④」を開催
- 16日 第4回大学・短大オープンキャンパスを開催
- 22日 大学が保護者懇談会を実施（1年生対象）
こどもセンターが第3回「こどもかれっじ」（やわらかスコーン作り）を開催
- 24日 大学・短大がインターンシップ事前研修会を実施（～28日）
- 26日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑤」を開催
- 29日 大学・短大が保護者懇談会を実施（大学3年生、短大1年生対象）
高校が保護者対象研修会を開催（2年生保護者）
こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑥」を開催
小松市連携協定による公開講座「第75回現代美術展小松展・ワークショップ」を開催
- 7月 1日 金沢市連携協定により、フランスのウエイトリフティング代表チームと学生が合同練習を実施（～2日）
- 2日 高校が教職員対象に救急法講習会を実施
- 6日 短大が第52回北陸三県私立短期大学体育大会に参加（～7日）
- 9日 高校がスポーツ大会（3年生）を開催（～11日）
- 10日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑦」を開催
- 13日 第5回大学・短大オープンキャンパスを開催（～14日）
- 20日 こどもセンターが第4回「こどもかれっじ」（つくってあそぼう）を開催
- 22日 かほく市連携協定により、学童相撲大会で「小学生相撲教室」を開催
- 24日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑧」を開催
- 31日 高校が第1回オープンスクールを開催
- 8月 4日 第6回大学・短大オープンキャンパスを開催
- 5日 高校が進学講座を実施（～9日）

文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施（～6日）

- 6日 教員免許状更新講習を開催（～9日）
こどもセンターが「こどもかれっじサマースクール」（造形・音楽）を開催（～8日）
- 10日 白山市連携協定による連携事業「オリンピック・パラリンピックを体験しよう」に協力及び参加
- 19日 文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施（～20日）
- 20日 高校が学校説明会を開催（能登地区）
- 22日 高校が第1回オープンクラブを実施
JAPAN TENT（国際交流イベント）に学生がボランティアとして参加（～28日）
- 23日 教員免許状更新講習を開催
- 24日 第7回大学・短大オープンキャンパスを開催（～25日）
- 26日 高校が夏期進学講座を実施（～29日）
- 27日 加賀市包括協定による「動橋ぐず焼き祭りの正調きまっし加賀音頭」の振付けを学生が考案し祭りに参加
文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施（～28日）
- 29日 野々市市連携協定により、学生が小学生相撲教室に参加し相撲大会（31日）の運営に協力
- 31日 教員免許状更新講習を開催
大学院選抜試験（前期）を実施
- 9月 4日 高校が学校説明会を開催（白山・能美・野々市・かほく・羽咋地区）
第3回FD・SD研修会「障がいのある学生の就学支援について」を開催
- 6日 高校で文化祭「清鐘祭」を開催（～7日）
- 7日 大学が保護者懇談会を実施（2年生対象）
- 10日 高校が学校説明会を開催（金沢地区）
- 12日 高校で体育祭を開催
- 18日 高校が学校説明会を開催（学習塾対象）
こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑨」を開催

- 22日 第8回大学・短大オープンキャンパスを開催
- 24日 大学・短大がインターンシップ事前研修会を実施（～27日）
- 27日 理事会・評議員会を開催
- 28日 大学編入学入試（前期）を実施
高校が第2回オープンクラブを実施
こどもセンターが第8回「こどもかれっじ」（楽器あそび）を開催
- 30日 大学院学位授与式（卒業式）を挙行（卒業生 1人）
大学学位授与式（卒業式）を挙行（卒業生 3人）
大学・短大がインターンシップ報告会を実施
- 10月 1日 大学・短大が内灘町と包括連携協定を締結
- 5日 高校特別進学制度入試を実施
文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施
- 8日 高校が教職員対象に救急法講習会を実施
- 10日 小松市連携協定による「わくわくミニオリンピックinこまつ」に学生が参加
経営情報学部が特別講義「地域金融機関の役割と学生諸君に望むこと」を開催（講師：北國銀行人材開発室長 寺井尚孝氏）
- 13日 金沢市連携協定による公開講座「2019オリンピック種目に親しもう」、「市民向け料理講座」を開催
- 16日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ^⑩」を開催
- 19日 大学・短大学園祭「清鐘祭」を開催（～20日）
大学・短大ホームカミングデーを開催
- 21日 KGフロントランナー前期発表会及び修了式を開催
- 23日 高校が職業講話会を開催
- 27日 金沢市包括協定により「金沢マラソン」に学生がボランティア参加
- 31日 高校で避難訓練・消火訓練を実施
- 11月 2日 大学・短大推薦入試、社会人入試を実施
高校が保護者対象研修会を開催（1年生保護者）
文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施

- 4日 人間健康学部スポーツ健康学科が運動会を開催
- 6日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑪」を開催
- 9日 教員免許状更新講習を開催
経営情報学部が公開講座「北陸経済の現状と今後の展望」を開催（講師：北陸財務局長 貝守真一氏）
こどもセンターが第9回「こどもかれっじ」（おにぎり&豚汁を作ろう）を開催
- 12日 高校2年生の台湾修学旅行を実施（～15日）
- 14日 経営情報学部が特別講義「今後の社会変化と税の役割」を開催（講師：金沢国税局長 松崎啓介氏）
- 16日 大学硬式野球部が明治神宮大会に出場
教員免許状更新講習を開催
金沢市連携協定による公開講座 五感にごちそうゼミナール2019「家族で作ろう！金沢の味！（鯛の唐蒸し）」を開催
小松市連携協定による「小松市スポーツフェスティバル2019」に学生が参加
- 19日 管理栄養士国家試験対策講座を実施（～12月6日、全6回）
- 20日 大学・短大が女子学生対象に就活メイクアップ講座を実施
こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑫」を開催
- 23日 高校が第1回学校説明会を開催
- 26日 教員免許状更新講習を開催
- 27日 大学が能登地区企業と能登地区出身学生の交流会「のトーク」を実施
- 29日 大学が就活合宿を実施（～30日）
- 30日 高校が第2回学校説明会を開催
こどもセンターが第10回「こどもかれっじ」（音楽・造形）を開催
文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施
- 12月 4日 大学・短大が富山企業と富山県出身学生の交流会「OB・OGと語るナイトカフェ」を実施
こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑬」を開催
- 7日 高校が第3回学校説明会を開催
- 8日 第9回大学・短大オープンキャンパスを開催
こどもセンターが第11回「こどもかれっじ」（音楽／ミニコンサート）を開催

- 10日 大学・短大が輪島市と包括連携協定を締結
- 16日 高校がスポーツ大会を開催（～17日）
- 18日 高校が保護者懇談会を実施（～21日）
こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑭」を開催
- 21日 大学・短大が第1回入学前セミナーを開催
文部科学省委託の幼稚園教諭免許認定講習等推進事業「免許法認定講習」を実施
- 26日 教員免許更新講習を開催
大学がKGC講座を実施（～27日）
- 令和2年 1月 11日 高校推薦入学試験を実施
大学・短大が学内合同業界研究セミナーを開催
こどもセンターが第12回「こどもかれっじ」（みんなであそぼう）を開催
- 15日 こどもセンターが「あかちゃんかれっじ⑮」を開催
- 17日 理事会・評議員会を開催
- 18日 大学入試センター試験（会場）を実施（～19日）
- 22日 高校が運動部リーダー研修会を実施
- 23日 大学・短大が就職内定者セミナーを開催
- 25日 小松市連携協定による「オリパラ食育フェスタ」に学生が参加
- 30日 大学一般入試（I期）を実施（～31日）
短大一般入試（I期）を実施
- 31日 高校入学試験（一次）を実施
- 2月 3日 管理栄養士働き方セミナーを開催
大学・短大がTOEIC IPテストを実施（大学1・2年生、短大1年生）
- 11日 第1回学園音楽祭を開催
- 12日 高校が運動部サブリーダー研修会を実施
- 14日 大学・短大が第2回入学前セミナーを開催
- 15日 大学院選抜試験（後期）を実施
大学編入学入試（後期）を実施
大学美術文化専攻科入試を実施

- 21日 第17回芸術学部卒業研究制作展を開催（～25日）
- 29日 大学一般入試（Ⅱ期）を実施
短大一般入試（Ⅱ期）を実施
大学社会人入試（Ⅱ期）を実施
- 3月 3日 高校卒業式を挙（卒業生 252人）
- 7日 高校が教職員教養講習会を実施
- 14日 大学一般入試（Ⅲ期）を実施
短大一般入試（Ⅲ期）を実施
- 16日 高校が保護者懇談会を開催
- 17日 大学院修了式（卒業式）を挙（卒業生 11人）
大学学位授与式（卒業式）を挙（卒業生 495人）
短期大学学位授与式（卒業式）を挙（卒業生 108人）
- 20日 高校入学試験（二次）を実施
- 21日 高校が入学説明会を実施
- 25日 理事会・評議員会を開催
- 31日 大学学位授与式（卒業式）を挙（卒業生 16人）

4.財務の概要

① 財産目録の経年比較

科 目	令和元年度末		平成30年度末	
一 資産額				
(一)基本財産				
1 土地	236,695 m ²	3,123,788,073 円	196,721 m ²	2,723,509,436 円
校地	210,576 m ²	2,649,130,939 円	170,117 m ²	2,241,210,106 円
2 建物	80,715 m ²	7,824,476,567 円	80,715 m ²	8,130,471,140 円
(1) 校舎等	50,565 m ²	3,738,262,099 円	50,565 m ²	4,693,135,431 円
3 図書	235,817 冊 5,725 点	1,147,153,757 円	234,622 冊 6,492 点	1,137,381,066 円
4 教具・校具・備品	6,152 点	641,497,584 円	8,737 点	645,039,841 円
5 その他		1,424,965,026 円		623,543,324 円
(二)運用財産				
1 現金預金		3,459,443,369 円		3,536,735,677 円
現金		617,110 円		617,220 円
預金		3,458,826,259 円		3,536,118,457 円
2 積立金		950,132,610 円		913,261,741 円
3 有価証券		491,950,214 円		324,399,903 円
利付国債		0 円		0 円
4 その他		245,836,426 円		445,791,257 円
資産総額		19,309,243,626 円		18,480,133,385 円
二 負債額				
1 固定負債		648,201,335 円		596,038,109 円
(1) 長期借入金		0 円		0 円
(2) 長期未払金		0 円		0 円
(3) 退職給与引当金		648,201,335 円		596,038,109 円
2 流動負債		1,371,641,612 円		1,475,906,949 円
(1) 短期借入金		0 円		0 円
(2) 前受金		1,035,109,050 円		981,062,324 円
(3) 短期未払金		191,708,185 円		380,343,538 円
(4) その他		144,824,377 円		114,501,087 円
負債総額		2,019,842,947 円		2,071,945,058 円
正味財産(資産総額－負債総額)		17,289,400,679 円		16,408,188,327 円

② 資金収支の経年比較

(単位:千円)

科 目		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,551,060	2,771,496	2,897,494	3,213,806	3,652,552
	手数料収入	44,785	45,241	52,672	59,512	70,226
	寄付金収入	40,353	172,142	10,230	18,738	23,601
	補助金収入	928,629	885,244	809,534	736,163	812,055
	資産売却収入	192,452	207,416	546,346	42,733	416,853
	付随事業・収益事業収入	287,353	278,776	288,421	401,551	412,340
	受取利息・配当金収入	27,914	27,282	25,792	19,213	13,950
	雑収入	223,181	96,440	122,945	215,362	57,615
	借入金等収入	0	0	0	0	0
	前受金収入	743,286	793,880	912,785	981,062	1,035,109
	その他の収入	265,718	309,595	176,821	224,171	325,522
	資金収入調整勘定	△ 980,716	△ 909,004	△ 995,411	△ 1,230,302	△ 1,110,788
	前年度繰越支払資金	1,664,389	1,535,898	2,693,887	2,850,584	3,536,736
	合 計	5,988,404	6,214,406	7,541,516	7,532,593	9,245,771
支出の部	人件費支出	2,009,499	1,909,456	1,991,139	2,243,234	2,146,703
	教育研究経費支出	730,607	627,495	591,795	765,157	878,104
	管理経費支出	542,507	448,359	481,110	462,020	533,484
	借入金等利息支出	0	0	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0	0	0
	施設関係支出	131,664	338,034	1,079,873	316,110	1,341,676
	設備関係支出	211,777	39,798	270,782	61,571	105,310
	資産運用支出	843,394	3,389	306,773	153,900	614,207
	その他の支出	415,675	430,488	315,098	405,426	402,944
	資金支出調整勘定	△ 432,617	△ 276,500	△ 345,638	△ 411,561	△ 236,100
	次年度繰越支払金	1,535,898	2,693,887	2,850,584	3,536,736	3,459,443
	合 計	5,988,404	6,214,406	7,541,516	7,532,593	9,245,771

③ 事業活動収支の経年比較

事業活動収支

(単位:千円)

		科目	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金 (ア)	2,551,060	2,771,496	2,897,494	3,213,806	3,652,552
		手数料	44,785	45,241	52,672	59,512	70,226
		寄付金 (イ)	0	92,500	9,743	18,741	23,601
		経常費等補助金 (ウ)	911,291	836,913	761,279	692,646	759,233
		付随事業収入	287,353	278,776	288,421	401,551	412,339
		雑収入	226,075	122,130	124,674	226,335	76,771
		教育活動収入計 (エ)	4,020,564	4,147,056	4,134,283	4,612,591	4,994,722
	事業活動支出の部	科目	決算	決算	決算	決算	決算
		人件費 (オ)	2,021,190	1,895,914	1,985,652	2,242,439	2,157,115
		教育研究経費 (カ)	1,258,637	1,142,201	1,129,307	1,279,820	1,414,780
		うち、減価償却	527,495	513,185	536,726	514,658	536,640
		管理経費 (キ)	575,529	492,972	527,453	521,129	575,494
		うち、減価償却	42,563	45,318	47,060	61,595	45,511
		徴収不能額等	2,411	2,686	6,304	6,246	6,775
教育活動支出計	3,857,767	3,533,773	3,648,716	4,049,634	4,154,164		
教育活動収支差額 (ク)		162,797	613,283	485,567	562,957	840,558	
教育活動外収支	科目	決算	決算	決算	決算	決算	
	受取利息・配当金	27,914	27,282	25,792	19,213	13,950	
	その他の教育活動外収入	0	0	342	0	0	
	教育活動外収入計	27,914	27,282	26,134	19,213	13,950	
	科目	決算	決算	決算	決算	決算	
	借入金等利息	0	0	0	0	0	
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	
教育活動外支出計	0	0	0	0	0		
教育活動外収支差額		27,914	27,282	26,134	19,213	13,950	
経常収支差額 (ケ)		190,711	640,565	511,701	582,170	854,508	
特別収支	事業活動収入の部	科目	決算	決算	決算	決算	決算
		資産売却差額	15,507	3,187	9,176	3,881	16,820
		その他の特別収入	75,274	141,490	65,975	78,767	83,257
		うち、施設設備寄付金 (コ)	40,353	79,642	970	0	0
		うち、施設設備補助金 (サ)	17,338	48,331	48,255	43,517	52,822
	特別収入計	90,781	144,677	75,151	82,648	100,077	
	事業活動支出の部	科目	決算	決算	決算	決算	決算
		資産処分差額	32,181	12,981	3,443	806	15,254
		その他の特別支出	68,511	59,754	58,192	60,017	58,119
		特別支出計	100,692	72,735	61,635	60,823	73,373
特別収支差額		△ 9,911	71,942	13,516	21,825	26,704	
基本金組入前当年度収支差額		180,800	712,507	525,217	603,995	881,212	
基本金組入額合計 (シ)		△ 155,344	△ 326,993	△ 1,284,379	△ 360,409	△ 1,331,819	
当年度収支差額		25,456	385,514	△ 759,162	243,586	△ 450,607	
前年度繰越収支差額		△ 10,231,326	△ 10,158,941	△ 9,665,014	△ 10,424,176	△ 10,180,590	
基本金取崩額		46,930	108,413	0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 10,158,940	△ 9,665,014	△ 10,424,176	△ 10,180,590	△ 10,631,197	
事業活動収入計 (ス)		4,139,259	4,319,015	4,235,568	4,714,452	5,108,749	
事業活動支出計		3,958,459	3,606,508	3,710,351	4,110,457	4,227,537	
経常収入 (セ)		4,048,478	4,174,338	4,160,417	4,631,804	5,008,672	
経常支出		3,857,767	3,533,773	3,648,716	4,049,634	4,154,164	

④ 貸借対照表の経年比較

(単位:千円)

資 産 の 部					
科 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
固定資産 (A)	13,734,659	13,586,552	14,458,603	14,357,543	15,281,610
有形固定資産	12,744,841	12,599,390	13,404,376	13,259,945	14,161,881
うち、土地	2,593,796	2,677,246	2,715,858	2,723,509	3,123,788
うち、建物	7,833,861	7,665,997	8,358,456	8,130,471	7,824,477
うち、構築物	597,484	547,444	511,887	475,931	1,400,563
うち、教育研究用機器備品	519,258	471,473	554,811	549,658	589,478
特定資産 (B)	794,521	816,483	866,760	913,262	950,133
うち、減価償却引当特定資産	217,224	217,224	217,224	217,224	201,931
その他の固定資産	195,297	170,679	187,467	184,336	169,596
うち、有価証券 (C)	0	0	49,723	59,723	59,723
流動資産 (D)	2,582,904	3,391,778	3,247,121	4,122,590	4,027,634
うち、現金・預金 (E)	1,535,898	2,693,887	2,850,584	3,536,735	3,459,443
うち、有価証券 (F)	774,516	538,734	205,043	264,677	432,227
その他	272,490	159,157	191,494	321,178	135,964
合 計 (G)	16,317,563	16,978,330	17,705,724	18,480,133	19,309,244
負 債 の 部					
科 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
固定負債 (H)	562,472	556,164	577,642	596,038	648,201
うち、長期借入金	0	0	0	0	0
うち、学校債	0	0	0	0	0
うち、退職給与引当金 (I)	477,297	499,259	549,536	596,038	648,201
流動負債 (J)	1,188,622	1,143,190	1,323,889	1,475,907	1,371,642
うち、短期借入金	0	0	0	0	0
うち、前受金 (K)	743,286	793,881	912,785	981,062	1,035,109
合 計 (L)	1,751,094	1,699,354	1,901,531	2,071,945	2,019,843
純 資 産 の 部					
科 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
基本金 (M)	24,725,410	24,943,990	26,228,369	26,588,778	27,920,598
第1号基本金	24,338,410	24,587,990	25,872,369	26,232,778	27,564,598
第2号基本金 (N)	0	0	0	0	0
第3号基本金 (O)	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
第4号基本金	287,000	256,000	256,000	256,000	256,000
繰越収支差額 (P)	△ 10,158,941	△ 9,665,014	△ 10,424,176	△ 10,180,590	△ 10,631,197
合 計 (Q)	14,566,469	15,278,976	15,804,193	16,408,188	17,289,401
負債及び純資産の部合計 (R)	16,317,563	16,978,330	17,705,724	18,480,133	19,309,244
減価償却額の累計額の合計額 (S)	11,548,319	11,986,994	12,467,819	12,818,638	13,302,359
基本金未組入額 (T)	87,619	109,065	88,491	23,761	48,764

⑤ 財務比率表の経年比較

分類	比 率	算 式 (×100)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
貸 借 対 照 表	繰越収支差額構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額 (P)}}{\text{総負債+純資産 (R)}}$	△ 62.3%	△ 56.9%	△ 58.9%	△ 55.1%	△ 55.1%
	基本金比率	$\frac{\text{基本金 (M)}}{\text{基本金要組入額 (M)+(T)}}$	99.6%	99.6%	99.7%	99.9%	99.8%
	固定比率	$\frac{\text{固定資産 (A)}}{\text{純資産 (Q)}}$	94.3%	88.9%	91.5%	87.5%	88.4%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産 (A)}}{\text{純資産+固定負債 (Q)+(H)}}$	90.8%	85.8%	88.3%	84.4%	85.2%
	流動比率	$\frac{\text{流動資産 (D)}}{\text{流動負債 (J)}}$	217.3%	296.7%	245.3%	279.3%	293.6%
	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金 (E)}}{\text{前受金 (K)}}$	206.6%	339.3%	312.3%	360.5%	334.2%
	総負債比率	$\frac{\text{総負債 (L)}}{\text{総資産 (G)}}$	10.7%	10.0%	10.7%	11.2%	10.5%
	負債比率	$\frac{\text{総負債 (L)}}{\text{純資産 (Q)}}$	12.0%	11.1%	12.0%	12.6%	11.7%
	積立率	$\frac{\text{運用資産 (E)+(B)+(C)+(F)}}{\text{要積立額 (S)+(I)+(N)+(O)}}$	25.6%	32.2%	30.3%	35.3%	34.9%
事業 活動 収 支 計 算 書	人件費比率	$\frac{\text{人件費 (才)}}{\text{経常収入 (セ)}} \times 100$	49.9%	45.4%	47.7%	48.4%	43.1%
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費 (力)}}{\text{経常収入 (セ)}} \times 100$	31.1%	27.4%	27.1%	27.6%	28.2%
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費 (キ)}}{\text{経常収入 (セ)}} \times 100$	14.2%	11.8%	12.7%	11.3%	11.5%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金 (ア)}}{\text{経常収入 (セ)}} \times 100$	63.0%	66.4%	69.6%	69.4%	72.9%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金 (イ)+(コ)}}{\text{事業活動収入 (ス)}} \times 100$	1.0%	4.0%	0.3%	0.4%	0.5%
	補助金比率	$\frac{\text{補助金 (ウ)+(サ)}}{\text{事業活動収入 (ス)}} \times 100$	22.4%	20.5%	19.1%	15.6%	15.9%
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額 (シ)}}{\text{事業活動収入 (ス)}} \times 100$	3.8%	7.6%	30.3%	7.6%	26.1%
	経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額 (ケ)}}{\text{経常収入 (セ)}} \times 100$	4.7%	15.3%	12.3%	12.6%	17.1%
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額 (ク)}}{\text{教育活動収入計 (工)}} \times 100$	4.0%	14.8%	11.7%	12.2%	16.8%	